

2号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について

2024年9月26日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 燃料取り出し計画及び進捗について

- 2024～2026年度の燃料取り出し開始に向け、建屋内と建屋外で作業実施中。
- 燃料取り出し用構台設置後、原子炉建屋オペレーティングフロア（以下、オペフロ）南側に開口を設け、燃料取扱設備を設置する計画。

【構内】

- 2024年4月1日から開口設置に向けた準備作業を開始。
- 2024年8月9日に燃料取り出し用構台に付帯する天井クレーンの落成検査完了、9月3日から2号機換気設備の試運転を開始。

【構外】

- 2024年5月16日からランウェイガード設置のため、鉄骨地組作業を開始。
- 2024年7月31日からランウェイガードの送り出しモックアップを実施中。

【工場】

- ランウェイガード設置完了後の輸送に向け、燃料取扱設備各機器の試運転を実施中。



2. 燃料取り出し開始迄のステップ

2024年度

2025年度

2026年度

▼現在

燃料取り出し用構台設置

燃料取り出し用構台付帯設備設置

①開口設置

②ランウェイガード設置

③燃料取扱設備設置／試運転

④訓練

⑤燃料取り出し

輸送

燃料取扱設備製作 工場にて製作中

ステップ①開口設置



ステップ②ランウェイガード設置

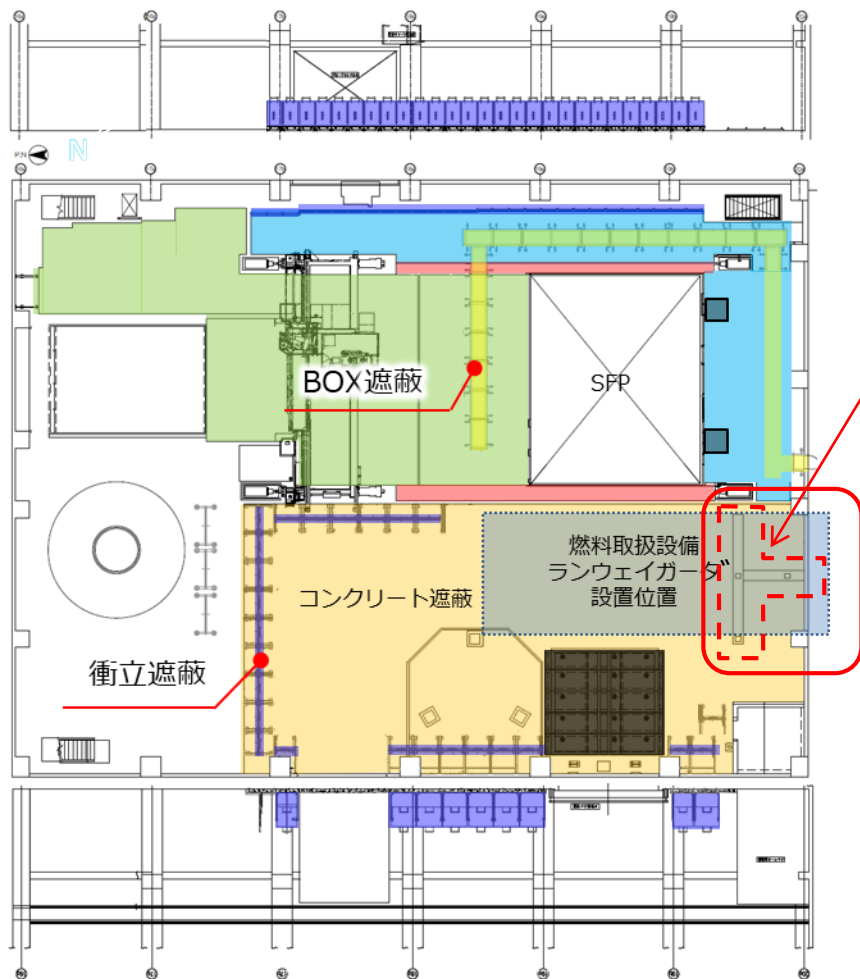


ステップ③燃料取扱設備設置

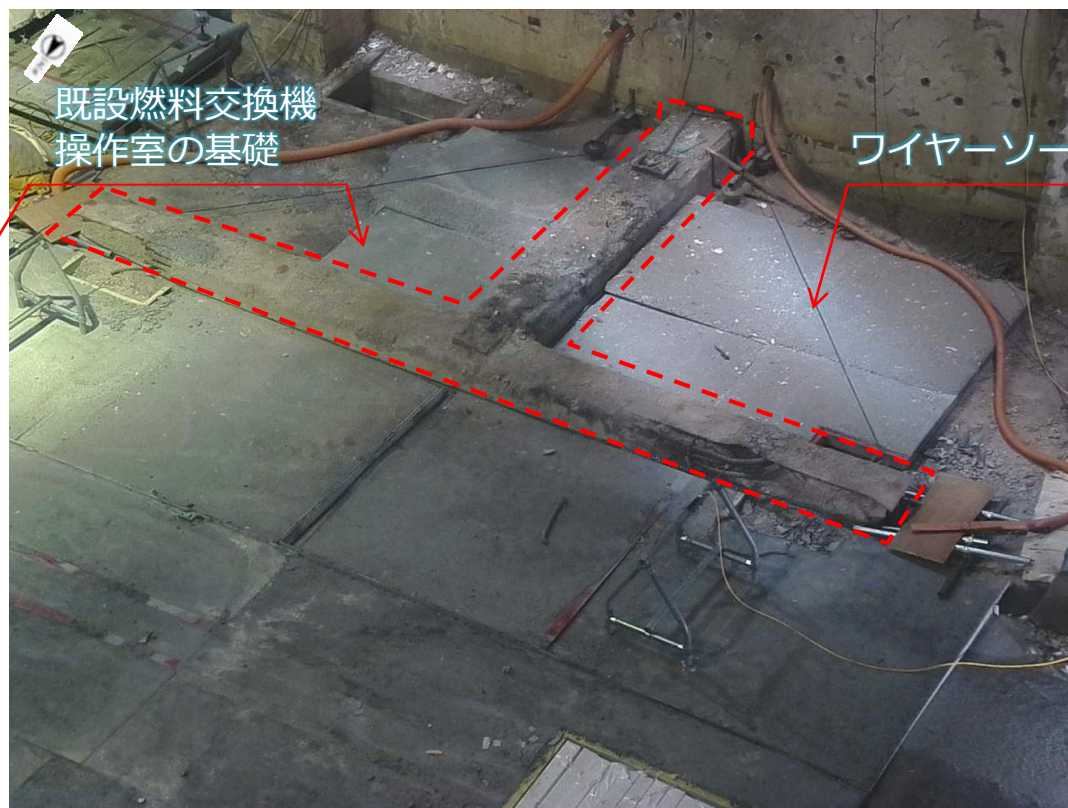


3. 開口準備工事の進捗状況

- 2024年8月26日から今後設置するランウェイガードと干渉する既設燃料交換機操作室の基礎をワイヤーソーを用いて切断開始し、9月10日に切断完了。
(被ばく低減を目的としてワイヤーソーの操作は、燃料取り出し用構台側で実施)
- 切断した基礎については、小割を行い、6m³コンテナに収納後搬出する計画。



オペフロ内配置図



現場状況 (□部) 撮影2024.8.29

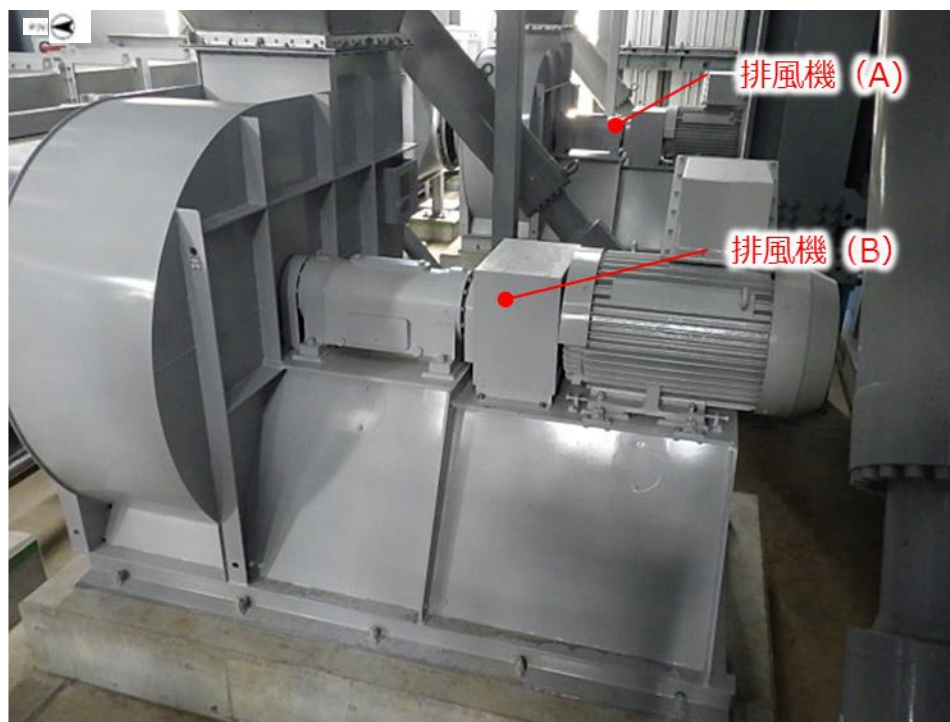
4. 燃料取り出し用構台付帯設備設置の進捗状況

■ 燃料取り出し用構台付帯設備のうち

- ✓ 燃料輸送容器の蓋を揚重するための天井クレーン落成検査が完了。
- ✓ 燃料取り出し用構台及び2号機原子炉建屋を換気する換気設備の試運転を9月3日から実施中。(換気設備の系統構成は、参考1参照)



天井クレーンの設置状況
(撮影2024.8.27)



換気設備排風機の設置状況
(撮影2024.8.27)

5. ランウェイガーダ送り出しモックアップ状況

- 2024年7月31日からランウェイガーダの送り出しモックアップを行い，問題なく送り出せることを確認。
- モックアップで得た知見を現場施工時にフィードバックし，安全に作業を進める計画。

<主に得られた知見例>

- ✓ ランウェイガーダ鉄骨と送り出し装置の干渉を確認。
[改善]干渉回避に向け施工手順の見直しを実施。
- ✓ ランウェイガーダ設置時に原子炉建屋内で実施する必要がある作業時間を計測。
[改善]設置・調整に要する作業時間を短縮するため，ガイドを追加。及び，人員配置計画の見直しを実施。



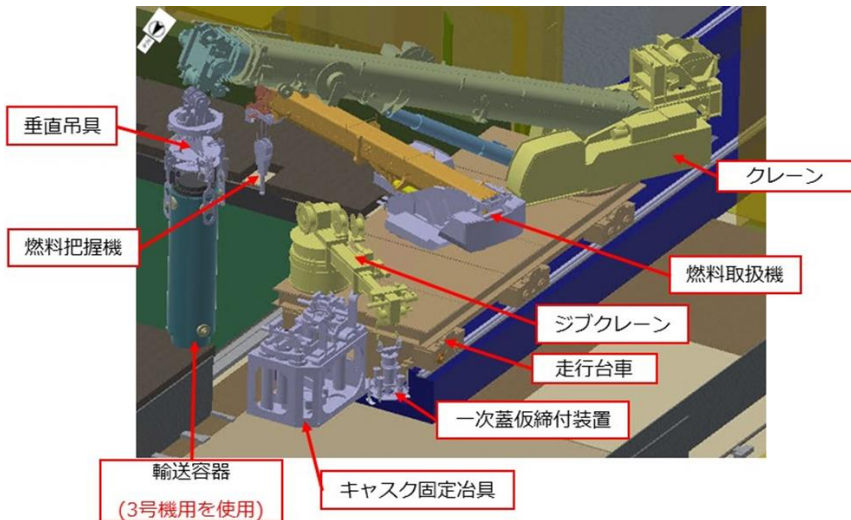
ランウェイガーダ送り出し状況
(撮影2024.8.1)



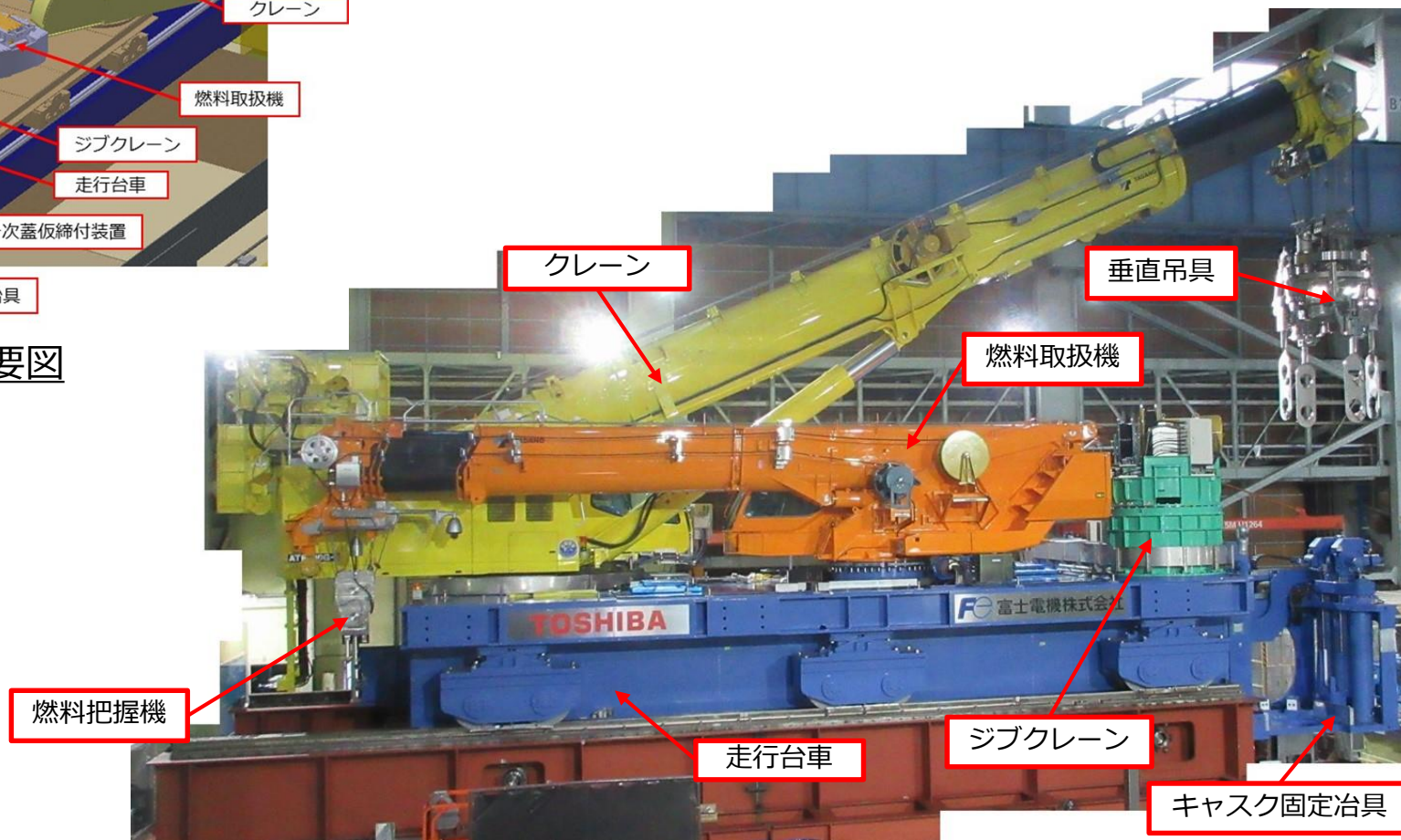
ランウェイガーダ送り出し状況
(撮影2024.8.5)

6. 燃料取扱設備の製作状況

- 燃料取扱設備の組立が完了し、設備を構成する各々の機器について試運転を実施中。
- 試運転完了後、設備の養生を行った上で海上輸送する計画。



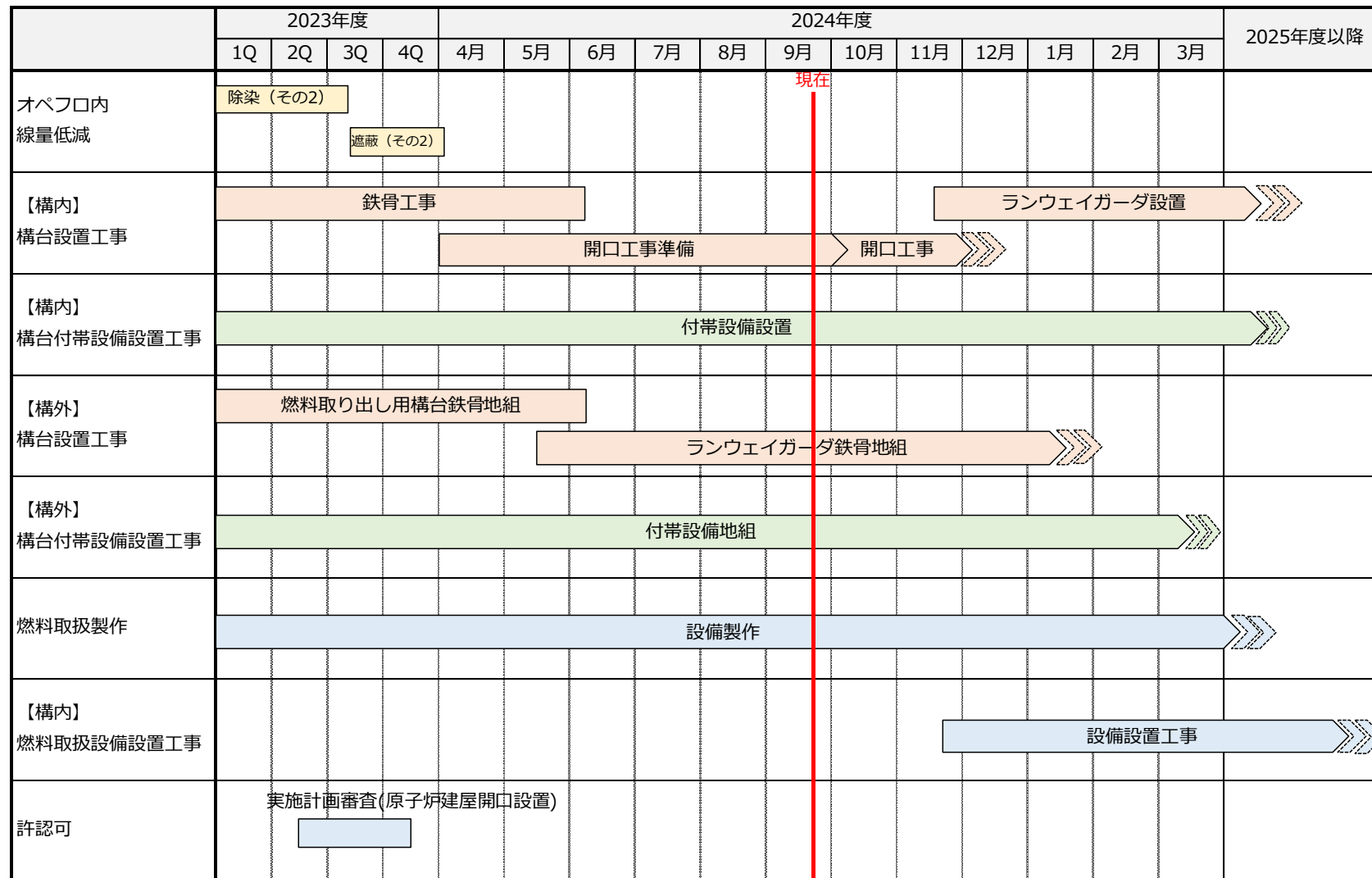
設備概要図



燃料取扱設備写真（工場写真）

7. 今後のスケジュール

- 2024~2026年度の燃料取り出し開始に向け、現時点で計画通りに進捗。
- 安全最優先に作業を進めてまいります。



※工程の進捗により変更する可能性有
 ※線表については、準備・片付け作業期間含む

